

令和8年度ひろしま型スマート農業普及支援事業 (スマート農業機器等の導入強化)

広島県農林水産局農業技術課スマート農業推進担当

事業目的

スマート農業技術の普及に取り組む産地等に対して、産地の実用に応じた機械・システムの導入や農業支援サービスの仕組みを取り入れた産地単位の導入計画の策定を通じて、産地全体の生産性向上に向けた取組を支援（実証補助）します。

主な補助対象経費

- 実証に必要なスマート農業機械・機器等の導入経費（1/2以内、ただしリースやレンタルに必要な経費は定額）
- アプリ利用料、旅費、報酬費（定額）
- 農業支援サービス事業者の育成に係る研修費（定額） など

事業実施主体

農業者（生産部会又は複数経営体で構成される農業者グループ）

主な事業要件

- 補助上限額：4,000千円/地区
- 産地等における労働生産性（生産量又は販売額又は栽培面積／労働時間）を10%向上させる目標であること。
- 普及性が一定程度確保できる取組であること。
- 技術導入と併せて農業データの活用に取り組むこと。



取組例

施設園芸

モニタリング×昇温抑制で夏季のストレスを低減し、トマトの収量・品質を向上！

テーマ	モニタリングを活用した暑熱対策
補助対象	モニタリング機器、細霧冷房、モニタリング機器の活用に必要な換気扇・遮光資材・制御盤など
データ活用	ハウス環境データを日々の栽培管理に活用し、昇温抑制に必要な機器を制御
実証効果	高温による樹勢の低下を防ぎ、品質も改善： 販売額10%向上

果樹

ブドウ園の機械化と営農支援アプリで、作業時間を削減し、品質も向上！

テーマ	ぶどう園の省力・軽労化に向けた機械化とアプリ活用
補助対象	ロボット草刈り機、自動運搬車、電動剪定ばさみ、営農支援アプリ使用料など
データ活用	営農支援アプリに、作業記録をを入力・集計し、次年度の作業計画と人員配置に反映。機械で減らした時間を最大限活用
実証効果	除草・運搬の省力化・剪定の効率化： 労働時間5%削減 最適な人員配置で品質も向上： 販売額5%向上

水稻

ドローン適期防除と地域オペレーター体制で、防除等を省力化し収量も改善！

テーマ	ドローンによる適期防除等と地域の支援サービス体制づくり
補助対象	ドローン、実証に必要な農薬や肥料等、ドローンオペレーターへの委託費、育成に係る研修費など
データ活用	ドローンによる防除や施肥時間を記録し、次作の営農計画（作業配分・作業日程）に反映
実証効果	ドローンによる省力化： 労働時間5%削減 作業遅れの改善： 生産量5%向上